

県立中央病院連携室だより

-ともに歩む地域医療-

Vol.20

- 発行日 平成27年10月
- 発行 岩手県立中央病院 地域医療福祉連携室 〒020-0066 盛岡市上田1-4-1 TEL 019-653-1151 (代)
- URL <http://www.chuo-hp.jp/>

《地域医療連携推進の基本方針》

1. 顔の見える連携
2. 地域連携パスと逆紹介の推進
3. 紹介患者の迅速予約と優先診療
4. PHS による Dr. Direct Call
5. 24 時間救急受け入れ体制
6. 地域医療福祉連携室を通じた地域包括型連携の推進
7. 高額医療機器の共同利用推進
8. 地域医療研修センターの利用の推進

肩の痛みの実際 ～五十肩って本当？～

整形外科医長 金澤 憲治

肩関節の疼痛で整形外科を受診する患者は 40-60 歳代に多く、一般人口の 16%に存在すると言われており、腰痛・膝痛とともに国民にとって非常に身近な問題です。しかし、肩が痛くなっても患者・医療者ともに”五十肩”という言葉が乱用し、そのまま放置されていることが多いのが現状です。そもそも五十肩とは何でしょうか？

「五十肩」という言葉は江戸時代の俗語に焦点を当てた俚言集覧（国語辞典）に記載されている「凡、人五十歳ばかりの時、手腕、骨節痛むことあり、程すぐれば薬せずして癒ゆるものなり、俗に之を五十腕とも五十肩ともいう。また長命病という」に由来します。長生きするとよく起こる病態で、放っておいても自然によくなるという記載です。

現在医療で使われる「いわゆる五十肩」とは肩関節の痛みと運動制限を主徴とする症候群に与えられた名称です。しかし、その病名の定義は確立されておらず、医療者側の捉え方で説明や治療法が異なっている不思議な疾患です。時に、70-80 代の患者に「五十肩」と診断すると少し嬉しそうにされる場面も経験します。しかし実際の肩の痛みの中には、保存療法に抵抗性で、自然によくならず、しばしば日常生活で影響が出ることもあります。最近では誤解を招く「五十肩」を使用しないほうが良いという傾向にあります。

「五十肩」と思われている疾患の中には「いわゆる五十肩」（肩関節周囲炎、凍結肩）のほか、腱板断裂



や石灰沈着性腱板炎などが含まれます。中でも大きく切れた腱板断裂や可動域制限をきたす凍結肩では保存療法のみでなく、積極的な治療が必要なものも多く存在します。また、肩の痛みは短期間で最小限に抑えることが重要です。

たかが「肩の痛み」、されど「肩の痛み」。いずれの症状や疾患でも放置せずに一度受診をして診断や治療・アドバイスを受けることが推奨されます。

当科では腱板断裂・凍結肩・肩関節脱臼などに対する鏡視下手術も行っております。肩の痛み・可動域制限でお困りの方がいらっしゃいましたらぜひご紹介ください。質の高い医療を提供できますよう精進してまいりますので、皆様方のご指導・ご協力のほどよろしくお願いいたします。



～診療情報提供書の事前送付のお願い～



当院では、患者様をご紹介いただく際の診療情報提供書について、これまで一部の診療科を除き事前送付不要としておりましたが、診療情報提供書の内容が確認できることで、患者様の状態を事前に把握できスムーズな診療が可能となること、また患者様においても待ち時間が短縮されるなどの利点があることから、今年7月より**診療科に関わらず、患者様の受診日前日までに診療情報提供書の事前送付をお願いしております。**

お願いの周知以後、多くの先生方からご協力をいただき、大変感謝申し上げます。今後も診療情報提供書が作成できましたら受診日前日までに構いませんので、連携室あてFAX等で送付をお願いします。（FAXは24時間受付しております。）

なお、予約方法はこれまでと変更ありません。「診療申込書（紹介患者用）」をFAXいただければ、外来診療スケジュールを確認のうえ予約をお取りして、折り返し受診日のお知らせをいたします。

また、ご紹介頂いた患者様については、速やかに返書するよう努めております。もし、返書が届かないなどの事例がありましたら、ご遠慮なく連携室までご連絡ください。

連携室直通 FAX は **019-654-5052**

外来診療スケジュールは、4ページまたは中央病院ホームページに掲載しています！



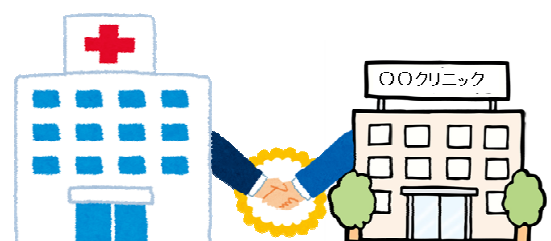
～患者様の紹介について～

当院では、ご紹介いただいた患者様は、患者様のご希望や治療上特に必要がある場合を除き、ご紹介元医療機関に紹介することを基本としており、**逆紹介率は 88.4%**（27年度8月末累計）となっております。

ご紹介いただいた患者様については、誠心誠意診療に努めますので、今後ともお気軽にご紹介をいただきますようお願いいたします。

また、当院は、当院一かかりつけ医の病診・病病連携と機能分担「**2人の主治医**」を推進しております。当院での治療が終了したのちも、患者様の症状に変化があれば、いつでも対応いたしますので、お気軽にご連絡ください。

今後も、地域の医療機関の皆さまとの連携を強化し急性期医療を中心に診療を行って参りたいと思いますので、ご協力をお願いいたします。



登録医 ご紹介コーナー

今回は、盛岡市本町通の『たぐち脳神経外科クリニック』をご紹介します。



たぐち脳神経外科クリニック
院長 田口 壮一（たぐち そういち）先生

当院は平成15年に開業し今年で13年目をむかえています。ヘリカルCT、MRI、エコー等の検査の他、PT、OT、STを配置し、脳卒中急性期の診断から慢性期のリハビリ、

さらにはデイケアや訪問看護、訪問リハまで幅広く地域医療のニーズに応えるよう日々精進してきました。特にウォークインで来院される脳卒中診療などは、県立中央病院のバックアップなくてはとても日々の診療が務まらない状況です。平成26年度の1年間の当院から中央病院への紹介患者数は153症例で、脳外・神内が56例、循環器29例と約半数を占めておりました。また、県立中央病院から当院への新患の紹介患者さんは同1年間では87例で、病診連携が良好に保たれていることは、ひとえに24時間、365日、寝る間もなく診療いただいている県立中央病院の先生方のおかげだと思っております。また、紹介した患者さん達はほぼ100%逆紹介いただき、その際の情報提供書は非常に詳細かつ丁寧なものであり、お手本にさせていただいております。特に特記したいことは、救急患者さんの受け入れのお願いについてこちらから電話をした時の迅速かつ、断られることのない丁寧な救急対応にはいつも敬服いたします。これからも、どうかよろしくお願ひします。

たぐち脳神経外科クリニック								
住所	〒020-0015 盛岡市本町通1-4-19							
電話 / FAX	☎ 019-621-1234 / FAX 019-621-1717							
診療科目	脳神経外科・神経内科・整形外科・リハビリテーション科・外科・内科							
診療時間		月	火	水	木	金	土	日
	8:45~12:15	●	●	●	●	●	●	休
	14:00~17:30	●	●	●	●	●	休	休
休診日	日曜・祝祭日・第2・4土曜日・年末年始・お盆							

～屋上ガーデン～

岩手県立中央病院健康講座のお知らせ

日時：平成27年11月14日（土） 14:00~16:30（受付は、13:30~）
 会場：フラザおでって（盛岡市中ノ橋1-1-10）
 内容：「救急について」 統括副院長 野崎 英二
 「閉塞性黄疸について」 消化器科医長 渡邊 崇
 「おなかの痛いときの対処法」 医療安全管理部長 宮田 剛
 「心肺蘇生法実技体験」 中央病院ACLS小委員会



外来診療スケジュール（紹介患者用）

（平成27年10月1日現在）

岩手県立中央病院

診療科	月	火	水	木	金
血液内科	村井一範	田苗健	濱田宏之	佐藤彰宜	宮入泰郎
総合診療科	坂本和太	橋本洋	橋本朋子	大和田雅彦	櫻井広子
腎臓内科	中屋来哉	佐々木浩代	吉川和寛	相馬淳	熊倉慧
精神科【※完全予約下記参照】	佐々木由佳	佐々木由佳	佐々木由佳	佐々木由佳	佐々木由佳
神経内科	新患担当	大澤宏之		菊池貴彦	
呼吸器科	守義明	佐々島朋美 (藤原麻美子)	宇部健治	佐藤司	中島義雄
消化器科	池渡端邊敦崇	赤坂威一郎	天小野良彦 野崎英二	城戸治	伏谷淳
循環器科	野崎英二 中村明浩 金澤正範	野崎英二 高橋徹 高遠秀晃	野崎英二 中村明浩 遠藤秀晃	野崎英二 高橋徹 金澤正範	野崎英二 高橋徹 金澤正範
小児科【特殊外来有】	三上仁	三上仁	梅木郁美	三上仁	三上仁
※小児心療内科、小児循環器科については、小児科外来にお問合せください。					
消化器外科・外科	望月泉 齋藤之彦	井上宰	白田昌広 中西広渉	宮田智剛 中川剛彦	村上和重 上村崇宣
乳腺内分泌外科	大貫幸二 佐藤未道 渡辺来雄	宇佐美伸 佐藤未道 渡辺来雄		大貫幸二 宇佐美伸 梅田明子	宇佐美伸 梅田明子 渡辺来雄
整形外科	松谷重恒 金澤憲利 矢野利尚	小野田五 中村下月 日下豪仁		松谷重恒 小野田五 金澤憲利	中村下月 日下豪仁 野利尚
脳神経外科	三河茂喜		菅原孝行		木村尚人
呼吸器外科【要予約】 (診察12時半から15時)			大浦裕之	石田格	
心臓血管外科		長嶺進 小田克彦		垣長秀光 嶺進	長嶺進
小児外科	島岡理			島岡理	
皮膚科	森渡康記 辺彩乃	森渡康記 辺彩乃	森渡康記 辺彩乃	森渡康記 辺彩乃	森渡康記 辺彩乃
泌尿器科	千葉裕新 佐藤知見	岩島一将 動谷蘭子	千葉裕新 佐藤知見	岩島一将 動谷蘭子	岩島一将 動谷蘭子
産婦人科	葛西真由美 村井眞也	葛西真由美 村井眞也	鈴木博也 木井眞	鈴木博也 木井眞	鈴木博也 木井眞
眼科	久保抄子	佐々木克哉	吉田憲史	佐々木克哉	吉田憲史 佐々木克哉
耳鼻いんこう科	遠藤芳彦 阿部俊彦	阿部俊彦	遠藤芳彦 阿部俊彦	遠藤芳彦	遠藤芳彦 阿部俊彦
放射線科(○は治療科)	○太田伊吹 ○松岡祥介 及川茂夫	佐々木康夫 ○太田伊吹 ○松岡祥介	佐々木康夫	佐々木康夫 ○松岡祥介	佐々木康夫 ○太田伊吹
がん化学療法科	加藤誠之	加藤誠之	加藤誠之	加藤誠之	加藤誠之
ペインクリニック科	佐藤朗	佐藤朗	佐藤朗	佐藤朗	佐藤朗
歯科(口腔外科)	横田光正 齋藤大嗣	横田光正 齋藤大嗣	横田光正 齋藤大嗣		横田光正 齋藤大嗣
緩和ケア外来【完全予約制】				担当医師(午後)	担当医師(午後)

- 受付時間は精神科と呼吸器外科を除き8:30～11:00(土・日・祝日・年末年始を除く)です。
- 急患の場合は、休診日にかかわらず、24時間いつでも受け入れております。緊急時は、必ず該当診療科へ電話連絡をお願いします。
- 当日受診の際は、診療申込書の受診希望日欄に当日の日付をご記入ください。
- CT・MRI等の高度医療器械の利用についても、紹介患者様を優先いたします。なお、FAX紹介の際には検査部位を必ずご記入ください。
- 精神科の予約につきましては担当医との調整がありますので653-1151(内線2256)平日13:00～14:00電話のみの予約となります。

*外来診療スケジュール、医師の出張などに伴う不在情報はホームページで毎月更新しています。

<http://www.chuo-hp.jp/>

地域医療福祉連携室

TEL 019-653-1151(代) 内線2191

FAX 019-654-5052